

富加町は6日、経営課題を抱える町内事業者を対象に副業人材の活用を支援し「みらいワークス」(東京都)

## 副業人材活用で協定

富加町 町商工会 東濃信金 みらいワークス



副業人材活用支援事業で4者協定を締結した(右から)加知康之理事長、井尾達之会長、板津徳次町長、岡本祥治社長＝富加町役場

この日は板津徳次町長、同金庫の加知康之理事長、町商工会の井尾達之会長、岡本祥治社長が同町役場で協定を締結した。板津町長

富加町は、町内事業者が、同社の地方副業マッチングプラットフォーム「スキルシフト」に求人掲載する際、掲載費約10万円を10社を上限に全額負担する。7月5日に「経営課題解決セミナー」(事前申し込み制、入場無料)を同町羽生の同商工会で開いて説明するほか、町も「富加町らしい特産品の開発」をテーマに、マーケティングにたけた人材を募っている。

富加町は、町内事業者が、同社の地方副業マッチングプラットフォーム「スキルシフト」に求人掲載する際、掲載費約10万円を10社を上限に全額負担する。7月5日に「経営課題解決セミナー」(事前申し込み制、入場無料)を同町羽生の同商工会で開いて説明するほか、町も「富加町らしい特産品の開発」をテーマに、マーケティングにたけた人材を募っている。

は「富加町では初の取り組みで大いに期待している」とあいさつ。加知理事長は「4者協定は全国でも珍しく成果も出始めている。伴

走支援をし続けるのが特徴」と説明。岡本社長も「関係人口を増やそうと始めたサービス。本業で高収入を得ている人は、副業では自

己実現の場所を求め、地域貢献したい人が増えている」と話した。(沢野都)